

# 常磐毎日新聞

定価 一円五銭 郵費別  
発行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞社

## 母に贈る言葉

上村 哲彌

【七】

けれども科学は確に母親に對して我が子を研究しその長所や缺點に發見しこれを思慮深く指導してその肉體を立派に、且つ丈夫につくり上げ、そして他人のために働くこと、世界の進歩に貢獻することを以て自己の最大な幸福を感じるやうな人間に育し上げることが得しむるやうに知識を興へることが出来るのである。子供はシブリー夫人の云ふやうに、各自獨特の傾向を持つてゐると共に、その一人々々が徐々に遂次に成長發達して止まないものでありますから母親の前に次から次へと新しい問題を提供するのであります。そして敏感で、良心の鋭い母親であればある程、それを見逃すことが出来ず従つて徒らに迷ひ悩む代りに自分を正しく導いてくれる正確な科学的知識の獲得に努める事の必要なるを痛感する筈です。然るに今日一方に於ては兒童の本性やその訓育の方法等に關する學者の研究は文字通りに日進月歩

の勢ひを示して居り、然も最近の兒童研究の特色は極めて實際的な事にあるので、すから母親に熱心が缺けてさへ居なければ直ちにそれを自家薬籠中のものとして日常の育兒や家庭教育の上で利用することが樂に出来るのであります。我が子を愛すると稱する母親達には最早怠慢の口實はない譯です。終りに近づくに従つて甚だしくお談議に墮して來ました、最後に一ことだけ附け加へて申上げます。子供を正しく育し導くには冷たい科的知識のみでは足りません。兒童研究にも況して一層大切なことはまづ貴女方御自身の人格内容を豊かにし、清くし、高くし、深くすることでありませぬ。『環境が教育する』とのデュッソール博士の名言は前にも引きましたがあたらしい教育の知識をもつた母親ならば、兒童の性格は善くも悪くも、外界の刺激に對する兒童の自身の反應によつて大なる影響を受けるものであつて、兒童により良い環境を興へるならば、善良な性格は益々善良になり、不良なるものも次第に改善されるといふ事實を心得てゐるのであります。環境とは、吾々を取巻き吾々の心

身に刺戟を興へる、周囲の世界をいふのであります。兒童の心により力強い感化影響を興へるものは單なる外界の事物や、出來事等の刺戟即ち所謂物的環境ではなくして、その社會的或は人的環境即ち兒童の親しみ且つ反應するところの周囲の人々であります。兩親特に母親は我が子の心を正しく導きその人格を立派に築き上げようと苦身慘憺する前に、先づ自分自身の心を正し身を淨めて一日々々を正しく生活することに努む可きであります。世のお母様方何卒熱心に兒童の研究を勵むと共に、併せて貴女方の教養の基礎を豊かにすることに努めて載きたいのであります。

## 常磐文藝

盛岡 I.M 生

○病みて聞く蛙の聲も哀しかりラムプのはのほなつかしき夜は  
○哀しきは物ぐるはしく刻みゆく時計の針に吸はる心ぞ  
○骨と皮せばまる心地す神經衰弱やみすさむわれのこの身は  
○春は來しあまのときやのにはにたるるひのみしたたる若草のへに

九ミリ半  
**ホニイ**  
小型活動寫真機

改良された前進號  
撮影機 ¥ 25.00  
映寫機 ¥ 24.00

(カタログ遊呈)

平二・電3  
**西村屋藥局カメラ部**

美味……  
新鮮……  
ベーカリー  
東京堂のパン  
是非御試食せ!

平極小路  
電一〇八番

吸入用**酸素度**純度**99%**  
度量衡  
モノサシ  
マ  
ス  
ハカリ

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス  
**関内藥局**  
電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

僅かの氷で非常によく冷える  
**丸ほん冷蔵器**  
御家庭にも御營業にも最も理想的な冷蔵器……

今年の外壁の絶縁装置を特に完全に改良を加へましたのでより一層僅かの氷で非常によく冷える様になりました。内部の構造にも一大改良を加へましたので排水が良くすべて便利になりました爲に貯藏される期間も延長されました。

価格は……精選した材料を完備した製法に依る大量生産の爲め良品を廉價に御提供する事が出来ます。

株式会社 **丸ほん商店**  
營業所 平町三丁目一六番  
電話 三二七九番  
振替東京二七二四番  
製作所 電話 一八二番

初夏!  
車は走る新緑の中!  
微風のごとくスツート走る  
三井タクシーの乗心地よさ  
是非御用命の程を!

**三井タクシー**  
電話 586番

見習看護婦募集  
▼二十才以下 資格の有無不問ハズ  
▼履歷書持参 本人來院ノコト

平町・新川町二二  
**五十嵐醫院**  
電話三七〇番

外科 一般  
内科 一般  
花柳病科  
肛門病科  
レントゲン科  
物理療法科

イツデモ入院  
出來マス 電話四六四番  
**北川外科**  
平町新川町二七  
醫學博士 北川芳夫  
技師 小林良次

# 高値を見越して

## 養蠶家は前祝ひ

### 多少の出廻りは遅れるが

### 相場は四十六七圓見當

来る十五日蓋明けをする四倉繭市場では掃立前の天候不順と桑園被害から多少出荷が遅れて本格的出廻りは二十日以後と見られて居るが既記の如く本年は

**出荷奨励** 補助金の支給もあり総取引高に於いては昨年より五十貫以上の取引増加を豫想されて居る、

また養蠶家の生命線たる相場は全国の基準となる

**沼津市場** の初取引の五十三圓から見ても四十六、七圓の高値見當で昨年の四十一圓を遙かに突破する模様なので遠慮のない限り養蠶家は潤ふ譯で前祝ひのホク／＼ものであると

# 警女陸上競技で

## 二ツの縣新記録

既報警女の各學年對抗優勝旗争奪陸上競技前半戦は去る三十日午後一時から同校グラウンドに開催されたが各種目に於ける最高記録保持者は左の如く雨上りの悪コンディションながら四年高橋選手がボールスローに縣記録二十五米三〇を破りにこれ又縣記録四米六四を破つて各新記録を獲得する等頗る好成績を挙げた、尙後半戦は来る六日午後一時から行ふ筈であるが目下の各學年得点は一年が八點、二年が十八點、三年が二十一點、四年が十一點である因に昨年の優勝は二年であ

# 七月の暦

## 夕闇迫る頃

金魚の赤い色に

散歩気分誘發

梅雨期に入る比の月は傳染病の流行に頭を悩まされる月である、けふから各學校は夏服となり警官は半白となつて今年も早や半を過ぎた當地方の農家は秋の收穫に備へる田植、麥の收穫、

春蠶等にて猫の手も借りた多忙な月であり、町では銀行會社その他の上半期決算で不測の勤勉、急遽は袋入りのボーナスでさめんに現はれて月給取氏、兎角嬉しい様な月であつて心配

# 高等科生

## 勿來見學

一日午後三時より行はれたが出荷数は三等二俵、四等五十五俵、五等七百一俵等外二俵七十二俵の千七十俵と云ふ大量である

平第一校高等科一年生約百五名は来る十二日平驛午前七時三十二分發の豫定で篠山校長始め松崎、三森、瓜田の各訓導に引率され大津町一五面一平湯町一勿來關跡の見學旅行を以て奉りなつたが費用は一人四十錢同日午後六時十二分歸平する

# 小野新町校

## の春季遠足

小野新町小學生百五十名は本日午前七時五十三分平驛着列車で春季遠足の爲め來郡四倉海岸を見て即日歸校した

# 荷路夫の信組

既報去月設立認可された荷路夫信用組合は此程役員會を開な月である。然し一步眼を窓外に移せば山野緑葉に萌え、溪谷の河鹿の聲も面白く、水邊には花菖蒲咲き誇り、海岸への思慕も殊更募られて山に好く、海に好く一年中絶好のピクニックや旅行のシーズンである。又硝子器の中に泳ぐ金魚の赤さは夕闇せまる頃の散歩を自然誘發されて夜の街は人出で賑ひ、夜店商人の稼ぐ月である。

いた結果愈々事業開始の前提として組合員四百名に第一回拂込金を納付せしめ遅くも二十日頃から事業に着手する豫定である。

# 第三行事協議

本第三小學校は今日午後三時から職員會を開き六月中の行事に就いて協議を行つた

# 平町人望

△出 生  
△四軒町五當時櫻町七原谷藤市氏三女直子さん  
△死 亡  
△白銀町四五松崎榮子さん (二ツ)

# 新發賣一文字帽!!

絶体日焦けせず 雨にも丈夫な  
いつも新らしい 實用新案帽

エバー・ニュー・ストロー

四菱編 五〇ヨリ

支那麥編 六〇ヨリ

お電話次第御覽に入れます

田町通り

# 玉屋洋品店

電話六九六番

# お醤油は

## ヤマフル

福島縣平町

醤油味噌  
たひら正宗  
鯉節食料品

醸造元

# 鹽屋

電話一七〇番

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

# 干やなぎ

## 美味 鯉鹽から

### 当店特製

# 鯉節



# 魚問屋

榮盛賀志  
番三一二話電 目丁四平平

# 磐陽野球の

## 組合せ決定

(既報)磐陽野球大会は六、七の両日舉行されることになつたので昨卅一日午後一時から平町マルトモホールで主將會議を開いて種々協議した結果組合せ左の如く決定した

六日午前九時

A 古河—高月(古河球場)  
B 平磯—平磯(磐中球場)  
C 湯本—平磯(磐中球場)  
D 磐炭—湯土(高坂球場)

七日

A の勝者—D の勝者  
B の勝者—C の勝者

決勝は午後三時から開始

### 平区チーム 相馬へ遠征

平區裁判所を中心とする平區野球部は来る七日マネデヤの小野監督書記引率の下に相馬、遠征演習の雄相馬法曹野球部と對戦する事になり目下猛練習中であるがメンバー左の如く當日は所員一同自動車で押掛け舉げて應援すると

中野坂澤川家重仁田  
遠 木木  
田上石小石光鈴鈴吉  
投捕一二三遊左中右

### 軟式野球

七日に舉行  
既報本縣体育協會石城支部主催第三區軟式野球大会は

### 夫婦共謀で

#### 愛兒を川へ轉込む

女房は三阪の生れ

新潟縣中蒲原郡見付町字本町食堂國村友治方ヨツク黒崎誠一(三)内妻三坂村生れ戸村なつ(三)は生活苦から長男誠君(三)を夫婦共謀で去る十九日夜九時半頃同縣長岡市長生橋から無慘にも信濃川に投げ込み、近所のもつには他家へ呉れてやつたと何喰はぬ顔してゐたが

### 警親會弔慰

石城郡警親會總會は卅一日午後一時から平署會議室に開かれ去月夏井村に惹起さ

れた神輿不祥事件で負傷した平署外勤務部員夫巡查の見舞金贈呈並に既報の如く現職警官待遇改善に關し協議後左記の如く新役員を決定、終つて性源寺で遺族列席の下に物故會員の慰靈祭を舉行した

(會長)青沼鋒太郎(副會長)猪狩清 佐藤榮次郎(常任幹事)猪狩晃義 西湯藤次郎 石田吉五郎 郡充 瓜生新六 金子千代吉 (幹事)齊藤藤三外十九名

### 喜びの門出を前に

#### 矢吹新署長の夫人逝く

平署次席より矢吹署長に榮轉した小林警部補のツヤ子夫人は持病の喘息で喜びを他處に臥床中であつたが卅一日午後四時五十分病勢急に革まり喜びの門出を前にして遂に逝去した。賢夫人として令名高く逝去を惜しまれてゐる享年四十八、遺骸は本日午後四時茶毘に附し追つて葬送は石川郡野木澤村の郷里で行はれる尙新署長を迎へて赴任以前に此の不幸に遭つた矢吹署が

### 抗夫二名 落盤壓死

#### 磐炭住吉坑で

内郷村大字高坂字御殿一磐炭坑夫佐古徳市山口喜一郎(四)兩名は一日午前零時半頃同坑住吉坑で採炭作業中落盤即死した

### 故郷を慕ふ屍体

#### 豊間海岸に漂着

#### 四人目の遭難漁夫

豊間村大字豊間字鬼渡路二九〇ノ一〇渡邊善作(六)は本一日午前四時頃同村字元釜海岸地内を通行中腐爛した溺死体の漂着し居るを發見平署で身元調査の結果、去る四月廿五日同海岸沖合で激浪のため沈没した江名

明日の天気

今夜は北西の風、曇雨模様、明日は北西の風雨

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
音楽劇「カンチヤン」と「グンチヤン」大阪放送童話研究会  
後六、二五 基礎英語講座  
鹽谷榮  
後七、三〇 講演「中産階級の現在と将来」大阪商大 大學長法學博士河川嗣郎

明日の部

後八、二〇 漫才「放送局舌栗毛」柳家雪江外  
後八、二〇 長唄「賤機帯」唄吉住小三藏外  
後八、五〇 ラヂオドラマ「辨慶」東寶劇團  
後九、三〇 時報「ニュー」明日の話題 氣象通報 番組豫告

校兒童

後二、四〇 小學生の時間  
高等科「租税の話」青木得三  
後六、〇〇 子供の時間  
童話劇「六月、空」アードルピッコロ  
後六、二五 講演「軍事扶助事業」帝國軍人後援會長伯備清浦奎吾  
後八、〇〇 合唱曲「東北學院合唱隊」  
後八、二〇 小唄物語「あの日思へば」市丸外  
後八、五五 義太夫「岸姫松辯鑑」(飯原兵衛館の段)文樂座

### 降雨に足滑らし

#### 傘を持った儘貯水池へ

#### 老婆の奇禍

町佐藤長一氏所有漁船長勢丸乗組員遭難者八名中の江名町字北町一七北海道函館市榮町生れ中井勘左工門(五)と判明之で四名の死体が揚つた譯であると

社境内に臥床してゐたが殆ど絶食し、あつたため行倒れたものと判明、飯を喰はした處早速元氣になつて立ち去つた

けふ交替検査 磐女二年のクラス對抗排球、會は今日放課後同校グラウンドで行はれた

### 飯を食て

#### 急に元氣は

平町仲町錦湯前に廿八日午後六時頃女の行倒れあり平署で調査の結果右は新潟縣北蒲原郡生齋藤アキ(四)と稱する乞喰で十日程前平に流れつゝ同町材木町稻荷神

### 裁判 一東

△既報去る三月三十日仙臺市大町通りから小名濱町迄料金四十圓の貨切自動車を買乘した上泉村旅館藤井智吾方に於て十數圓の宿泊料

△土工夫 卅一  
△鐵工職 廿二 高卒

遠足會は明日 悪天候に祟られて延々になつた平第一校の海軍記念日行事全校兒童の遠足運動會は明日に決行すると

平職業紹介所報告

求人を求める方  
△荷上人夫 四十才迄 日給一圓  
△女中 卅才迄 月給五圓  
△農夫 五十才迄 月給十圓  
△農夫 四十才迄 年給五十圓

職を求める方  
△集金員 廿四才 高卒  
△事務員 十九才 中卒  
△トラック助手 廿四 高卒



# 繞る瓦解の設

（以上） 悟道軒圓玉（作） 丸尾至陽（書）



一三五 遂にがう問

青木彌太郎はごう問を覺悟の上にて牢問をうけるその白洲におくられた、打役に張番付添ひ、こゝには御徒士目付 お小人目付醫者それに囚獄係が控る、間もなくそれへ出て来たは吟味與力の三好助右衛門高橋小左衛門、彌太郎は縁に控て居つた、時に三好助右衛門が

助「青木彌太郎、今日は御老中小笠原壹岐守殿のお指圖によつて吟味いたす、左様心得ろ」

とおごそかなる態度にてかういひました、御老中からの御沙汰にてとり調べるといふこの申し渡しの内には白状せねばごう問にかけるとの意味をふくみ居る彌太郎は頭をさげた、時に助右衛門が

助「彌太郎、お奉行御自身にて再度吟味いたしたる罪状の次第明白なるにもかゝらずおぼえなしたる存ぜぬ知らぬとのみ陳する段不とゞき至極、この上はごう問にかけ然して白状させよとの御沙汰、それが爲めに今日これへその方を呼

したがこの上にもなほ申し陳するなればせむにおよばすごう問をいたさねばならぬ申すまでもなきことであるがその方はお目見を以上身分あるもの然るに極悪



證據あつての吟味であるぞそれをも知らぬと申すか、返すくも申し聞けるが上には慈悲があるぞ、古人もその罪を憎んでその人を憎まずと申し居る、犯せし罪はにくむべき事あるが御當家に忠節をつくした御普代の末たるその方であればごう問にかけともないが、明白なる證據がありながら存ぜぬ知らぬと申す上は公儀の威信をたもつために痛め吟味もいたさねばならぬ、篤とこれを勘考いたせ」とまづ説諭した、彌太郎こ

非道の兇漢共とおなじくごう問にかゝるは恥辱であらう、上には慈悲があるぞ前非を悔ひ服罪いたさばごう問の苦痛もうけずまた恥辱もうけぬ、痛の吟味にかゝるはなげかはしきことではないか、白状いたせ

といつたがこれを聞くと助右衛門は大いにいかり助「存せぬと申すか、明白なる證據を無視して罪を犯さぬといふか、この上はごう問にかけろぞ」

かういつて高橋小左衛門とその他の同心にむかひ助「各々に御異存はないかな、彌太郎を痛め吟味にかけますぞ」

といつたは同意をもとめるため、一同はこの事を承知した、幕府時代とてごう問にかけるとは重いことであるが、酷い奴だと感情に走つて苛酷なことはいたさぬ、そこで助右衛門が彌太郎の罪状を記したその吟味書を読みその末に證據明白なるに申し陳する段不屈きものなりと読み上げた、科せしむるとは妙な文意であるが、これは白状せず責殺しても

よいとの老中よりの達し、彌太郎は覺悟の上とてピクともせぬ、今日は責殺される決心、然して死ぬまでも潔くしたい、もうかういふ時は力があらうが武藝に達して居るともそれには何等の効もない軀の自由を束縛されて責られることとてふせぐことは出来ない、肉は裂け骨は砕けるとも言ふまい、従容として死地に就かひとの意志、やがて同心は彌太郎を縁より引きおろし手錠をはづし双肌を脱がせ、太さ一寸五分ばかり長さ四尋もある麻の太繩でうしろ手に縛り上げ、繩尻を二つに分けてそれを張番が二人にてグツグツ締め上る雨の腕は次第グツグツと上り手が肩の骨にふれるやうになり、その苦痛は何ともいへぬさうです、これは青木その人に聞いたことだ。

## ウワツハツハツハ

生の旨さを知らずに

ビールを語るなんて?

例年の通り生ビール 賣出し

キリンビール仙臺工場直送

……(毎日午後三時着荷)……

## 平會館

洋食ハ

## 石炭

平驛前

## ココース

## 阿部石炭店

## 豆炭

電話三十七番

## 五月人形陳列

新興日本のシンボル!  
弊店特製の鯉のぼり大好評  
早月晴れの夜空に勇ましい鯉を懸へして日本男児の意氣を壽く五月節句が近づきました。弊店は逸早く尙武の祝に相應しい品々を豊富に取揃へ皆様の御來覧をお待ちして居ります。

- 大鯉のぼり (一間より七間迄) (御注文に應ず)
- 廬鐘外職 (二巾、三巾、五巾等)
- 特撰武者人形 (箱入ケース入)
- 甲冑揃
- 御座敷職
- セツト (五圓より百五十圓迄)

進物用は一間より取揃へてあります。

フクタヤ祝品部 平一丁目

## 久全屋商店

磐城セメント會社特約店  
磐城平町五丁目 電話九九九

- 良品廉賣に勝る商略なし
- 確實敏捷は久の生命なり

専門  
産婦人科  
花柳病科  
入院隨意

## 井坂醫院

平町町 電話五五九番